

テスト設計書【話題沸騰ポット（GOMA-1015 型）】

古川・高木研究室（香川大学）

・ 概要

ポットに求められていることは、ユーザにとって利用しやすいものであると推測できる。そのため、今回のテスト設計ではユーザの観点を取り入れたテストケースを作成することを目的とする。本手法では、要求仕様書に基づいてユースケースを作成し、そこに新たにユーザの観点を取り入れる。このユースケースの基本フローおよび代替/例外フローのシナリオを網羅することによって、機械的にユーザの観点が考慮されたテストケースが作成できる。ここでのユーザの観点とは、機能要件に基づいたものである。本手法により、ユーザが行うであろう操作に対するポットの品質を保証する。

・ 目的

テストケースにユーザの観点を考慮することを目的とする。そのため、ユースケースのシナリオを 100%網羅することを達成条件とする。これにより、ユーザが行うであろう典型的な操作に対するポットの品質を保証する。

・ 前提条件

- 単体・結合テストは全て完了しているものとする
- ユーザの観点における機能要件に対する不具合を見つけるテスト設計を行う

・ テスト技法

ユースケーステスト

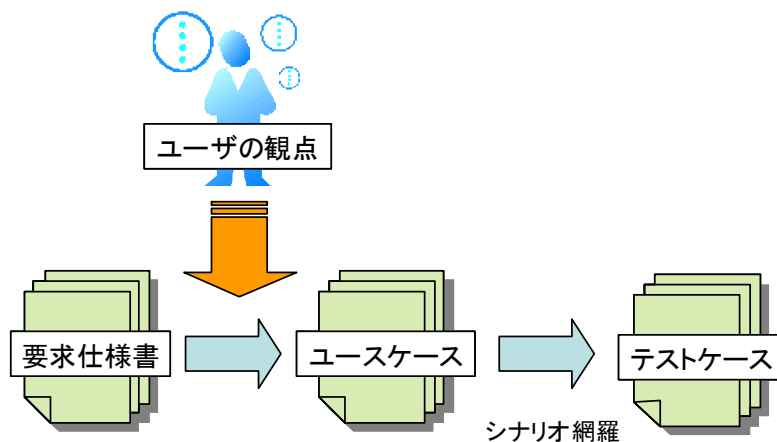


図 1: テスト技法概要図

- ステップ1 要求仕様書に書かれているユースケースを抽出する
- ステップ2 ユースケースにユーザの観点を導入する
- ステップ3 ユースケース内の基本フローと代替/例外フローに基づいたテストケースを生成する